

報道機関各位

尻別川の未来を考えるオビラメの会
会長 吉岡俊彦 事務局長 川村洋司
048-1511 北海道虻田郡ニセコ町ニセコ315-198
電話090-8279-8605 kawamura3795@castle.ocn.ne.jp

オビラメ勉強会のご案内

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。当会の活動に対するひごろのご支援に深く感謝いたします。当会はきたる11月26日（土曜）、下記要領で「オビラメ勉強会」を開催いたします。近年の水害リスクの高まりにともない、河川管理政策が「流域治水」へと転換するなか、今後新たな河川工事による水域生態系への影響を抑えるには、どんな準備が必要なのか、サケ科魚類の保護管理に詳しいト部浩一さんを講師にお迎えし、理解を深めたく存じます。貴重なこの機会をぜひ広くご活用いただきたく、事前の告知と当日の取材/報道をお願い申し上げる次第です。なにとぞよろしくお取りはからいください。

記

◎オビラメ勉強会 尻別川から考える気候変動時代の河川管理とイトウ保全

講演 「イトウの生息に必要な河川環境とその管理」

講師 ト部浩一さん 博士（農学）

北海道立総合研究機構 さけます・内水面水産試験場研究主幹

日時 2022年11月26日（土曜）14:00～15:30

会場 ニセコ町民センター ニセコ町字富士見95番地

入場料 無料。お申し込みは不要です。

主催 尻別川の未来を考えるオビラメの会

090-8279-8605（事務局） <http://obirame.sakura.ne.jp>

後援 後志地域生物多様性協議会

講師のご紹介 ト部浩一（うらべ・ひろかず）さん

博士（農学）。北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場さけます資源部さけます管理グループ研究主幹。共著書に『サケ学大全』（北海道大学図書刊行会）など。現在は「野生サケ資源の増加に資する河川環境の再生に関する研究」に取り組んでいる。



尻別川の未来を考える
オビラメの会

尻別川から考える

気候変動時代の河川管理と

イトウ保全

講演 「イトウの生息に必要な河川環境とその管理」

講師 うらべ 卜部浩一さん 博士（農学）

北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場研究主幹

日時 2022年11月26日(土)

14:00~15:30

会場 ニセコ町民センター
ニセコ町字富士見95番地

入場料 無料。お申し込みは不要です。

主催 尻別川の未来を考えるオビラメの会
090-8279-8605(事務局)

後援 後志地域生物多様性協議会

